

子育てに関する 行政制度及びNPO 法人サービスについて

## 第46回 父親の子育てマイスター制度

共働き子育てしやすい街ランキング全国編(日経 DUAL×日本経済新聞の自治体調査)にて、ここ数年順位を上げている自治体の1つが、三重県四日市市。10年以上前から父親を対象に子育てマイスター制度を設け、また、2018年には市長が5日間の育休を取得するなど、父親の育児参加の支援と父親の育児参加に対する社会の理解の醸成を促してきました。

今回は四日市市の父親に対する育児支援について紹介します。



### 父親の子育てマイスター養成講座

男女共同での子育てで社会の実現を目指すため、四日市市では2010年度より、子育てに興味のある男性を対象に、「父親の子育てマイスター養成講座」を実施しています。

・父親の子育てマイスター養成講座では、

「これから父親になるけど、父親になるってどういうこと?」、

「父親として、子育てをもっと楽しみたい!」、

「パパ友を作りたい!」

と考えているパパのために、楽しい講座を通して、子育てに必要な知識を養うことを目指しています。

■父親が養成講座を受けている間は、母親だけが参加できるママ向け講座(アイシングクッキー等)も実施しています。

■託児も用意し、父親だけではなく、母親や子どもと一緒に、ご家族で参加できます。



四日市市子ども未来部子ども未来課 子育て支援係  
TEL 059-354-8069 FAX 059-354-8061  
E-mail kodomomirai@city.yokkaichi.mie.jp

#### 講座の内容

(2020年度)

講演「笑っている父親が社会を変える!  
～withコロナ時代の父親のあり方～」

講師との座談会

男性保育士直伝!

パパ友みんなで親子ふれあい遊び

ママも喜ぶ! パパつと簡単

お掃除講座

講演「夫婦de子育てNEXT

～チームわが家でいこう～」

～マイスターを受講してみよう～

これでキミも子育てマイスター! 認定式

#### 【対象者】

市内在住または在勤の18歳以上の男性で、0歳から4歳の子どもを養育する父親、または子どもを養育する予定がある人及びその家族

【定員】 20名程度

注: 申込多数の場合は、抽選を行います。

【参加費】 無料

【託児】 有り

(無料 託児対象満6か月～就学前まで)

・本講座は、父親の子育てサークルの「パパスマイル四日市」\*1と協働で開催しています。

・四日市市では子育てを楽しみ、笑っている父親を増やすため子育てに関する連続講座を実施し、修了した方を「父親マイスター」として認定しています。

## ●よかパパひろば●

(毎回10:00~11:15) 定員:当日先着10組

月1回程度土曜日または日曜日に、市内の子育て支援施設において、子どもと保護者を対象とした、絵本の読み聞かせや、体遊びなどの活動及び父親の子育て相談員(よかパパ相談員)\*による子育て相談を組み合わせた行事「よかパパひろば」を実施しています。



よかパパとは、『四日市のパパ』、『よいパパ』、『余暇を楽しむパパ』等意味を含んだ造語です。

\*父親の子育て相談員(よかパパ相談員)とは  
四日市市が実施している「父親の子育てマイスター」養成講座を受講し、マイスターに認定された人の中で、相談員として活動するために登録を行った人のことです。

## ●よかパパフェスティバル●

こども子育て交流プラザをメイン会場として、よかパパフェスティバルを実施しています。対象は0歳から小学生とその家族。ふれあい遊び、親子でおもちゃ作り、ヨガ体験、ダンスの発表など、パパだけでなく、家族みんなで一緒に楽しめる内容となっています。参加費は無料です。

運営は四日市市こども未来課と父親の子育てマイスター養成講座の修了生で構成する団体「パスマイル四日市」と協働で行っています。



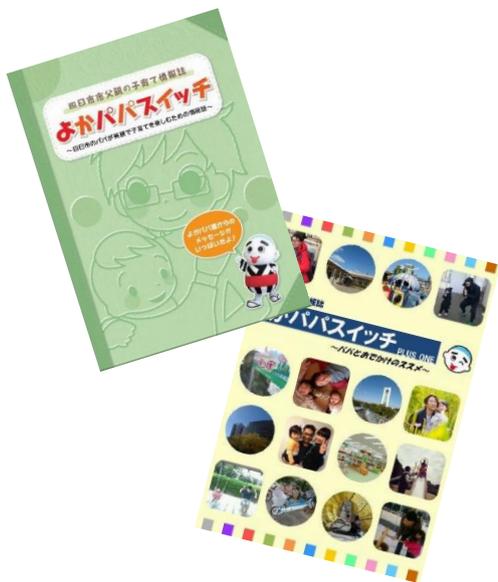
## ●父親の子育て情報誌●

「よかパスイッチ」「よかパスイッチPLUS ONE」

四日市市では、父親向けの子育て情報誌を発行しています。内容の企画、編集にあたっては、父親の子育てマイスターが協力し、市と協働で作成をしました。

目次(抜粋)

- ・育児休業取得者の「パパトーク」・四日市パパ・ママ意識調査
- ・赤ちゃんを授かったら
- ・子どもと一緒に出かけ
- ・子どもが生まれてから
- ・パパと子どもの成長記録・パパごはんを作ってみよう
- ・将来につながるパパの家事・育児
- ・父親の子育て支援事業・お子さんに関する問い合わせや相談



【パスマイル四日市について】\*1

「パスマイル四日市」は、四日市市の父親の子育てマイスター養成講座修了生の有志により結成された団体であり、『父親の笑顔で家族を笑顔に』をミッションにし、四日市を拠点に精力的な活動を行っています。

■パスマイル四日市 facebook ページ <https://www.facebook.com/yokkaichipapa>

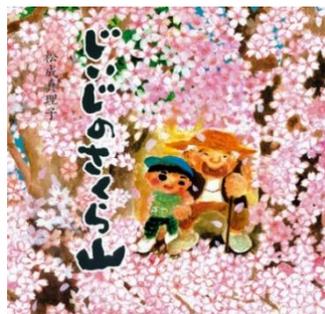
# 絵本の森

今年も桜の時期が、急ぎ足でやってきました。もっと桜を楽しみたい！と思っている間に桜は盛りを過ぎてしまいますね。桜の下でお弁当という楽しみも味わえない今年だからこそ、絵本で思う存分桜を味わってみましょう。桜の絵本を2冊紹介します。



**桜がさくと**  
作：とうこうなりさ  
出版社：福音館書店  
発行日：2020年02月  
読んであげるなら 5・6歳～  
定価：1,400円＋税

桜が咲きはじめると、道行く人々は足をとめ、その数日間花に心を寄せます。天気に一喜一憂し、そわそわしながら満開になっていく桜を心待ちにするのはどうしてなのでしょう。3月半ばから4月半ばの約一か月、川沿いの桜並木で繰り広げられる自然と人間のささやかなドラマをお楽しみください。



**じいじのさくら山**  
作・絵：松成真理子  
出版社：白泉社  
発行日：2005年03月  
読んであげるなら 3歳～  
定価：1,300円(本体価格)

ちびすけは、じいじと一緒にさくら山へ行くのが大好き。ところがある日、じいじが病気になるって…。祖父と孫の交流を温かく描いた感動の絵本。月刊「MOE」で大反響を巻き起こした掲載作に、描きおろしの原稿を加えて再構成しました一冊です。

## ストレスケア

### 寄せ植え

花の美しい季節。子どもたちと一緒に寄せ植えを楽しんではいかがでしょうか。種や球根から育てるには少し時期が過ぎてしまっているので、すでに花をつけている草花をポットで購入し、自分なりに寄せ植えしてみましょう。

寄せ植えには、専門の鉢もありますが、アレンジメントでいただいた籐の容器や、壊れてしまったジョウロ、時には小さくなった子どもの長靴を鉢植えに使って見るのも面白いですね。水が抜けるように底面に穴が開いていることが大切ですから、長靴などを使う場合は、気を付けましょう。

まずは、画用紙に寄せ植えの配色イメージを色鉛筆で描いてみます。具体的な花がわからなくても、色のイメージが明確になると購入時に迷ってしまうことはありません。



イメージが決まったら花を選びます。お店の人に相談しながら、まずは植えた時に少し隙間が空く程度に購入してみましょう。花は種類によっても違いはありますが、成長し大きくなるため、はじめから密集させて植えると花の成長に伴いぎゅうぎゅうになってしまいます。

植える時のポイントは、ポットから出して、バケツなどにためておいた水に付け、十分水分を与えることです。

花壇づくりは、花の香りや土の肌触りが、心を落ち着けてくれる作業です。気軽に楽しんでみましょう。